



令和4年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 神奈川県ラウンド 開催要項

- 主催 公益財団法人日本バレーボール協会
共催 一般社団法人日本バレーボールリーグ機構
主管 一般財団法人神奈川県バレーボール協会
協賛 全日本空輸株式会社、久光製薬株式会社、日清製粉グループ、丸大食品株式会社、
日本生命保険相互会社、野村ホールディングス株式会社、アシックスジャパン株式会社
ミズノ株式会社
- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和4年7月3日(日)
- 3 会場 小田原アリーナ
- 4 参加資格 令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
※各カテゴリーより推薦された男子10チーム、女子10チーム
- 5 競技規則 令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する。
関東ブロックラウンド: 男子 10月 23日(日) 女子 10月 22日(土)
- 7 使用球 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球を男女4球ずつ実行委員会から支給し準決勝・決勝より使用する。
男子:ミカサ製(V300W) / 女子:モルテン製(V5M5000)
※上記以外は通常のもルテン・ミカサボールを使用する。
- 8 チーム構成 チーム編成: 1チームは部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、(チームスタッフ)、選手18名以内とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手変更は競技者番号を含めて認められない。なお、各試合の役員・選手14名は、試合ごとにエントリーする。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者に基づく、公認バレーボールコーチ1・公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4の有資格者とする。
- 9 参加申込 MRSチーム責任者マイページより申込をする。
また、参加料はMRSシステム収納代行での支払いとする。
- 10 参加料 1チーム 7,000円
- 11 申込み締切 6月 20日(月)
- 12 開会式 開催無し。 チームごとに入場時間を設定する予定。詳細は組合せに記載する。